

解答篇

Q1 答え 3. 白地に青色の絵が描かれている

Q2 答え バター茶

Q3 答え 2

Q4 答え カテキン

Q5 答え 蒸すのではなく炒める

Q6 答え 投石機

Q7 答え

縄を大勢で引く力によって石を飛ばす旧式から、端に取り付けた箱に重しを入れて、逆の端に石を吊るして、重しと石の重さの差によってアームを回転させて石を飛ばす仕組みに発達した。（例）

Q8 答え

飢饉の直接の餓死者のほか、都市部では食料不足や穀物価格上昇により貧困層の死者が出る。遺体の放置、衛生状態の悪化、飢餓による抵抗力の低下などにより感染症が広がりやすくなる。またエッセンシャルワーカーの感染による衛生環境の悪化も起こりうる。対策として医師の派遣、医薬の提供のほか都市の備蓄食料の放出が行われ、穀物価格高騰防止に努めた。天候に関しては「祭祀祈祷」も行われ、民間の僧侶・道士への協力要請、高級官僚による現場視察、「帝王反省自己」（皇帝による反省）や「家庭自救」（自己責任）という例もみられた[和付強 2009：170-177]。

参考文献

〔日本語〕

イブン・バットゥータ〔著〕、イブン・ジュザイイ〔編〕、家島彦一〔訳注〕1998, 2002『大旅行記』3, 7, 平凡社。

榎本渉 2002「元末内乱期の日元交通」『東洋学報』84（1）：1-31。

尾崎貴久子 2006「元代の日用類書『居家必用事類』にみえる回回食品」『東洋学報』88（3）：27-55。

影山悦子 2011「ソグドの壁画の内容」曾布川寛、吉田豊編『ソグドの美術と言語』臨川書店。

川端道喜 1990『和菓子の京都』岩波書店。

忽思慧〔著〕、金世琳〔訳〕1993『薬膳の原典—飲膳正要—』八坂書房。

小葉田淳 1941「補論—陳外郎について—」同『中世日支通交貿易史』刀江書院, 240-243。

坂井隆 2008「貿易陶磁」桃木至朗〔編〕『海域アジア史研究入門』岩波書店, pp. 180-190。

—— 2009「インドネシア、トロウラン遺跡とベトナムタイル」『金沢大学考古学紀要』30：28-41。

佐藤次高 2008『砂糖のイスラーム生活史』岩波書店。

杉山茂 1999『薬の社会史—日本最古の売薬外郎・透頂香—』現代文芸社。

—— 2000「中世日鮮交易における外郎（宋寿，常祐）の活躍」『薬史学雑誌』35（2）：195-201。

—— 2002「陳外郎四世祖田について」『薬史学雑誌』37（2）：147-151。

杉山正明 1992『大モンゴルの世界—陸と海の巨大帝国—』角川書店。

谷口規矩雄 1980「陳友諒の『大漢』国について」『東洋史研究』39（1）：100-117。

趙汝适〔著〕、藤善真澄〔訳注〕1990『諸蕃志』関西大学出版部。

テンブル, ロバート〔著〕, ニーダム, ジョセフ〔序文〕, 牛山照代〔訳〕1992『図説 中国の科学と文明』河出書房新社（改訂版, 2006）.

虎屋文庫 2017『和菓子を愛した人たち』山川出版社.

南方圏研究会 1934『阿仙薬と肉木荳蔻の研究』南方圏研究会.

長谷部楽爾 2005「モンゴルに見る中国陶磁」横浜ユーラシア文化館〔編〕『ユーラシアを駆ける—遊牧世界とオロンスム遺跡』pp. 133-161.

深野彰編著 2016『ういろうにみる小田原—早雲公とともに城下町をつくった老舗—』新評論. 福岡県〔編〕1962『福岡県史』第1巻下, 442.

マクニール, ウィリアム・H〔著〕, 佐々木昭男〔訳〕2007『疫病の世界史』中央公論新社.

マルコ・ポーロ〔著〕愛宕松男〔訳注〕1971『東方見聞録』2, 平凡社.

向正樹 2013「モンゴルの海上進出を読み直す」『ふびと』64: 21-44.

—— 2019「モンゴル帝国とユーラシア広域ネットワーク」秋田茂〔編〕『グローバル化の世界史』ミネルヴァ書房, pp. 19-70.

—— 2020「バウンドする伝播のネットワーク—ウマ, 火薬兵器, 蒙古襲来—」秋田茂・桃木至朗〔編〕『グローバルヒストリーから考える新しい大学歴史教育—』大阪大学出版会, pp. 186-213.

—— 2021「元と南方世界」櫻井智美, 飯山知保, 森田憲司, 渡辺健哉〔編〕『元朝の歴史—モンゴル帝国期の東ユーラシア—』（アジア遊学 256）勉誠出版, pp. 251-165.

和田博徳 1978「元末の群雄とベトナム—陳友諒・朱元璋に関する大越史記全書の記事—」『史学』49（1）: 44, 68-.

〔中国語〕

黄仲昭〔著〕, 福建省地方志編纂委員会〔主編〕1989『八閩通志』福建人民出版社（福建地方志叢刊）.

高偉 1994「元代太医院及医官制度」『蘭州大学学报』（社会科学版）22（1）: 39-44.

和付強〔著〕, 袁祖亮〔主編〕2009『中国災害通史』元代卷, 鄭州大学出版社.

葉喆民〔著〕, 出川哲朗, 徳留大輔, 新井崇之〔翻訳〕2019『中国陶磁史』国書刊行会.

楊志玖 2003『元代回族史稿』天津: 南開大学出版社.

朱裕平 2010『元代青花瓷』上海科学技術.

〔英語〕

Boyle, John Andrew. 1957. *The History of the World Conqueror*. 2 Vols, Manchester University Press.

Buell, Paul D. 1993. "SAIYID AJALL (1211-1279)." *In the Service of the Khan: Eminent Personalities of the Early Mongol-Yüan Period (1200-1300)*. Ed. by Igor de Rachewiltz, Otto Harrassowitz Verlag, pp.466-479.

Buell, Paul; Anderson, Eugene N. 2000. *A Soup for the Qan: Introduction, Translation, Commentary, and Chinese Text*. Routledge.

———2021. *Arabic Medicine in China: Tradition, Innovation, and Change*. Brill.

Carpini, Johannes. 2013. *The Voyages of Johannes de Plano Carpini* (English Edition). Ed. by Alex Struik. Trans. by Richard Hakluyt, Herne Ridge.

Hill, Donald R. 1973. "Trebuchets." *Viator, Medieval and Renaissance Studies* 4.

Needham, Joseph; Yates, Robin D. S. 1994. *Science & Civilization in China*, vol. 5, part 6, Cambridge University Press.